

平成25年度京都市職員採用試験の実施計画は次のとおりです。

平成25年3月15日

京都市人事委員会委員長 彦惣 弘

1 試験日程等（詳細は、採用案内パンフレットの裏表紙を参照）

試験区分	職種	受験資格の年齢要件 (平成26年4月1日現在)	第1次試験日
上級 (大卒程度)	一般事務職	22歳～26歳	6月30日(日)
	一般技術職	22歳～28歳	
	消防職A	22歳～27歳	
	消防職B	22歳～27歳 平成25年10月1日現在	
上級 (大学院)	一般事務職	30歳以下	
中級 (高卒程度)	一般事務職	18歳～21歳	9月29日(日)
	一般技術職		
	消防職		
	学校事務職	18歳～45歳	
身体に障害のある方	一般事務職	18歳～29歳	
民間企業等職務経験者	一般事務職, 一般技術職	27歳～59歳	
青年海外協力隊等活動経験者	一般事務職	24歳～42歳	11月24日(日)
免許・資格職等	保健師など	(保健師, 保育士)	6月30日(日)
	保育士など	～29歳(職種により異なる)	9月29日(日)

採用予定日は、平成26年4月1日です。ただし、消防職Bは、平成25年10月1日です。

受験案内は、6月試験用は5月23日（木）から、9月試験用は6月13日（木）から、11月試験用は10月1日（火）から配布する予定です。

募集職種、募集人数、その他の受験資格、試験内容の詳細については、各試験の受験案内で発表します。

2 平成25年度の主な変更点

(1) 上級（大学院）採用試験について

ア 受験資格の拡大

これまで日本の大学院修士課程又は専門職大学院を修了された方に限っていた受験資格を拡大し、外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された方等も受験可能とします。

イ 第1次試験日の早期化

第1次試験日を7月から6月へ変更し、上級（大卒程度）採用試験と同日に実施します。

ウ 試験内容の変更

教養試験を上級採用試験と共通とします。また、課題論文を、受験者がより自由な発想で論述できる平易な出題形式へと変更し、併せて論述字数を軽減します。

(2) 民間企業等職務経験者採用試験について

ア 受験資格の拡大

受験資格となる職歴について、これまで「雇用形態が正社員（正職員）以外の場合、1つの事業に1週間当たり35時間以上従事したもの」としていましたが、これを拡大し、「雇用形態に関わらず、1つの事業に1週間当たり30時間以上従事したもの」とします。

3 採用案内パンフレットの配布

試験日程、市職員の仕事の紹介、勤務条件等を記載している採用案内パンフレットを、3月18日（月）から人事委員会事務局、市役所庁舎案内所、各区役所・支所の地域力推進室まちづくり推進担当、京都市各図書館等で配布します。

（人事委員会事務局任用課）